

# 信州環境パートナーシップだより

# 環境たまき

vol. 86



平成29年度環境保全に関するポスターコンクール 高校生の部 最優秀作品 長瀬 桜乃

- ★学びと体験の環境博～信州環境フェア2018～が開催されました
- ★自然保護活動等功労者知事表彰・循環型社会形成推進功労者知事表彰の表彰式が執り行われました
- ★エコロジー掲示板
- 平成30年度「信州発もったいないキャンペーン」  
～もったいない!!まだ、食べられるのに!～ を実施しています
- 「山と自然のサイエンスカフェ@信州」開催のお知らせ
- 「信州環境カレッジ」WEBサイトをご覧ください!



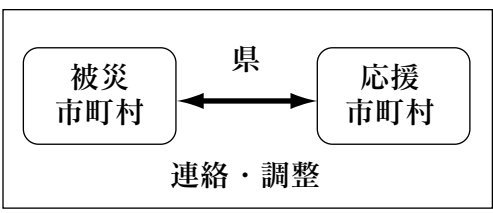
## 「災害廃棄物」

テレビなどでご覧になっているように、西日本を中心とした「平成30年7月豪雨」や「北海道胆振東部地震」など、今年も多くの災害が発生し、おびただしい量のごみが発生しました。こういった水害や地震などの災害により発生するごみを災害廃棄物と言います。

災害廃棄物をそのままにしておくと、交通の妨げや、衛生状態の悪化を招くため、迅速に片付けなければなりません。

廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)の中で、災害廃棄物の処理は、市町村が主体となって行うこととされ、国と県は災害廃棄物の情報収集や他の都道府県や市町村へ応援要請を行うなど、役割分担がなされています。

県では災害廃棄物の発生に備え、「長野県災害廃棄物処理計画」を平成28年3月に策定し、市町村と連携して迅速に対応できるよう、対策を推進しています。



# 体験と学びの環境博～信州環境フェア2018～が開催されました

7月28日（土）・29日（日）の2日間、長野市若里のビッグハットにおいて、多くの企業・団体・学校等の皆さんが参加し、『体験と学びの環境博～信州環境フェア2018～』が開催され、約6,000人が来場しました。

今年はSDGsについて楽しく学べるスタンプラリーやトークライブ、JAXAの協力による「宇宙」をテーマにした展示（観測衛星の模型や宇宙服）などが行われました。メインステージでは、長野県出身の宇宙飛行士である油井亀美也さんをお招きし、「宇宙から見た私たちの地球」をテーマにご講演いただきました。



## オープニングアクト

長野県歌「信濃の国」が制定から50年を迎えたことを記念し、裾花小学校ポプラマーチングバンドによる演奏により会場の皆さんと合唱しました。



## 長野県は宇宙県

長野工業高等専門学校教授・大西浩次先生から「長野県は宇宙県」をテーマに、天文・宇宙に関する長野県の魅力を語っていただきました。



## みんなのかんきょう集会

環境に関する活動や学習を実践している県内の高校生や大学生が集まり、活動発表を行いました。



## キッズサイエンスin環境博

環境に関連した子供が楽しめる科学のワークショップなどを開催しました。



## 天然雪のクールシェアスポットゾーン

志賀高原から届いた雪で涼を楽しみました。



## 「ゆるキャラ®グランプリ2018」決起集会

イベント後、「きれいな信州環境美化運動」の一環として「アルクマ」たちが来場者に花の種を配布しました。





## 自然保護活動等功労者知事表彰・循環型社会形成推進功労者知事表彰の表彰式が執り行われました

環境保全活動等に功績のあった方々への表彰式が「体験と学びの環境博～信州環境フェア2018～」の中で執り行われ、高田県環境部長より賞状が授与されました。

### 【自然保護活動等功労者知事表彰】

長野県の自然環境及び生物多様性を保全し、豊かな自然環境を後世につなげることについて、多大な貢献のあった方々を功労者として表彰しました。今年度は1団体・8個人の方々が表彰されました。



#### 受賞者一覧（順不同、敬称略）

部門	受賞者名	功績概要
長野県自然保護レンジャー	福澤 四郎	長野県自然保護レンジャーとして、10年以上かつ直近5年間に於いて100回以上自然公園等で利用者に対する適切な利用指導及び情報提供などの普及啓発活動に取り組んだ。
	齋藤 晃	
	城越 陽子	
	秦 孝之	
	牧 昭夫	
自然観察インストラクター	所澤 あさこ	自然観察インストラクターとして、10年以上かつ直近5年間で50回以上自然解説に取り組んだ。
	西村 豊	
	井出 利松	
自然保護施策推進功労者	永明寺山ふれあいの森を創る会	11年間にわたって永明寺山の環境整備に取り組むとともに地元小中学校の環境教育の一環として積極的に関わっている。

### 【循環型社会形成推進功労者知事表彰】

循環型社会の形成に向け、廃棄物の適正処理及び再利用、資源化等の促進、啓発・普及及び指導・教育等に多大な貢献をされており、他の模範となる方々を功労者として表彰しました。今年度は、1事業者及び3名の方が表彰されました。



#### 受賞者一覧（順不同、敬称略）

部門	受賞者名	功績概要
事業者	株式会社マルオン商会（長野市）	工事用資材の積極的なリサイクルや再生材の使用を始めとした活動に取り組んだ。
個人・グループ・学校	石黒 久江（松本市）	多年にわたり地区の環境衛生部長として、ごみの分別指導や環境美化活動等に取り組んだ。
	北澤 昭（松本市）	多年にわたり地区の環境衛生部長として、町内一斉清掃や環境美化活動等に取り組んだ。
	太田 隆治（松本市）	多年にわたり地区の環境衛生部長として、ごみステーション管理や環境美化活動等に取り組んだ。

## 平成30年度「信州発もったいないキャンペーン」 もったいない!! まだ、食べられるのに!を実施しています

日本の「食品ロス」は年間646万トンと推計され、国民1人あたりに換算すると、年間で約50kgの食べ物を捨てている計算になります。

“もったいない”と思いませんか？

「消費期限、賞味期限が間近な割引商品」を購入することは、環境にやさしい行動です。

キャンペーン実施店の黄色いアルクマのポップ等を目印に、「もったいない！」の気持ちでご購入をお願いします。

「リデュース」「リユース」「リサイクル」に取り組むことで、環境にやさしい行動を心掛けましょう。



○主催 長野県（環境部資源循環推進課） 共催 信州豊かな環境づくり県民会議  
○協力事業者 19事業者154店舗（50音順）

キャンペーンPOP

イオンリテール株式会社、株式会社いちやまマート、株式会社カインズ、株式会社キラヤ、信州大学生協同組合、株式会社ステーションビルMIDORI JC長野中央店、生活協同組合コープながの、株式会社第一スーパー、株式会社長野県A・コープ、株式会社ながの東急百貨店、ながの東急ライフ、株式会社ニシザワ、株式会社原信、株式会社パロー、株式会社ベイシア、マックスバリュ長野株式会社、株式会社マルトシ、ユニー株式会社、株式会社綿半ホームエイド

○詳細はこちら【信州ごみげんねっと】<https://www.shinshu-gomigen.net/>

## 「山と自然のサイエンスカフェ@信州」の開催のお知らせ

長野県環境保全研究所では、研究者と県民のみなさんが、飲み物を片手にくつろいだ雰囲気の中で「山と自然」の科学について語り合う「山と自然のサイエンスカフェ@信州」を開催しています。11月と12月の予定は以下のとおりです。ぜひご参加ください。

いずれの回も会場は、MIDORI長野3階「りんごの広場」（長野駅ビル内）、参加費、事前申込は不要です。

### 第6回

■テーマ：古民家は何の木で作られているか？

■日 時：平成30年11月30日(金) 18:00～19:30

### 第7回

■テーマ：今年の自然を振り返る 2018

■日 時：平成30年12月20日(木) 18:00～19:30

○詳細はこちら <https://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/index.html>

【問合せ先】長野県環境保全研究所 自然環境部

TEL：026-239-1031（飯綱庁舎代表） Email：kanken@pref.nagano.lg.jp

## 「信州環境カレッジ」WEBサイトをご覧ください!

県では、県民の皆さんの環境に関する「学び」を拡大し、自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくりを進めるため、「信州環境カレッジ」WEBサイトを開設しました。

WEBサイトでは、県民の皆さんが参加できる環境に関する講座を紹介しています。また、地域の皆さんが主催する講座を登録することができます。講座を登録していただくと、講座の開催告知を行ったり、経費の支援を受けることができます。是非、ご活用ください。

○詳細はこちら【信州環境カレッジWEBサイト】<https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/>  
「信州環境カレッジ」で検索!

【問合せ先】信州環境カレッジ運営事務局（一般社団法人長野県環境協会）

TEL：026-237-6620 E-mail：shinshu-ecollege@nace-portal.jp